



ベーチェット病 の患者さまへ



当院ではベーチェットを対象とした 治験を実施しています

ベーチェット病：4つの主要な症状（口腔潰瘍、陰部潰瘍、皮膚病変、眼病変）を特徴とする慢性、再発性、多臓器性の炎症性疾患です。

治験とは：開発中の「くすり」を患者さまに使用していただき、その効果や安全性（副作用）を確認し、厚生労働省から医薬品としての承認を得るために行う試験のことです。

この治験にご参加いただける患者さまは…

- ・年齢が20歳以上の方
- ・過去12か月間に少なくとも3回、口腔潰瘍を発症している方
- ・既定のポイントで2箇所もしくは3箇所以上の口腔潰瘍が認められる方

※上記以外にも参加基準があり、診察の結果で治験に参加いただけない場合があります。

※治験に参加いただいた方のプライバシーは厳守いたします。

治験責任医師：血液・膠原病内科 北村 登

※ 治験中は検査費用（血液や尿の検査、心電図など）、一部のお薬代がかかりません。また、「負担軽減費」という制度で患者さまの負担が少なくなる可能性があります。

詳しい説明を聞いていただける方は以下までご連絡ください。

【相談窓口】

日本大学医学部附属板橋病院

臨床研究推進センター

TEL:03-3972-8111(代表)

(内線3007・3008)

(月～金:9:00～17:00)

